

志村小・志村四中 小中一貫型学校設置検討会 第11回 次第

日 時：令和4年12月13日（火） 午後6時15分～
会 場：グリーンカレッジホール 3階 教室1

【第11回の到達点】

- 小中一貫型学校の校舎設計案について説明する。
- 第7回 通学区域・通学路作業部会の検討事項について報告する。
- 第6回 学校名・校歌・校章作業部会の検討事項について報告する。
アンケートの集計結果を基に、作業部会において絞り込みを行った名称案について意見交換を行い、検討会としての名称案を決定する。

1 会長あいさつ

2 検討事項

- (1) 校舎設計案の概要について【資料1、2】
 - (2) 第7回通学区域・通学路作業部会の報告について【資料3】
 - (3) 第6回学校名・校歌・校章作業部会の報告について【資料4】
-

《次回以降のお知らせ》

【第12回検討会】

日時・場所：未定 ※調整の上決定し、後日周知いたします。

外観イメージパース

※現時点での想定イメージパースです。

今後の基本設計・実施設計及び行政協議等により、変更となる可能性があります。

■全体校舎イメージ



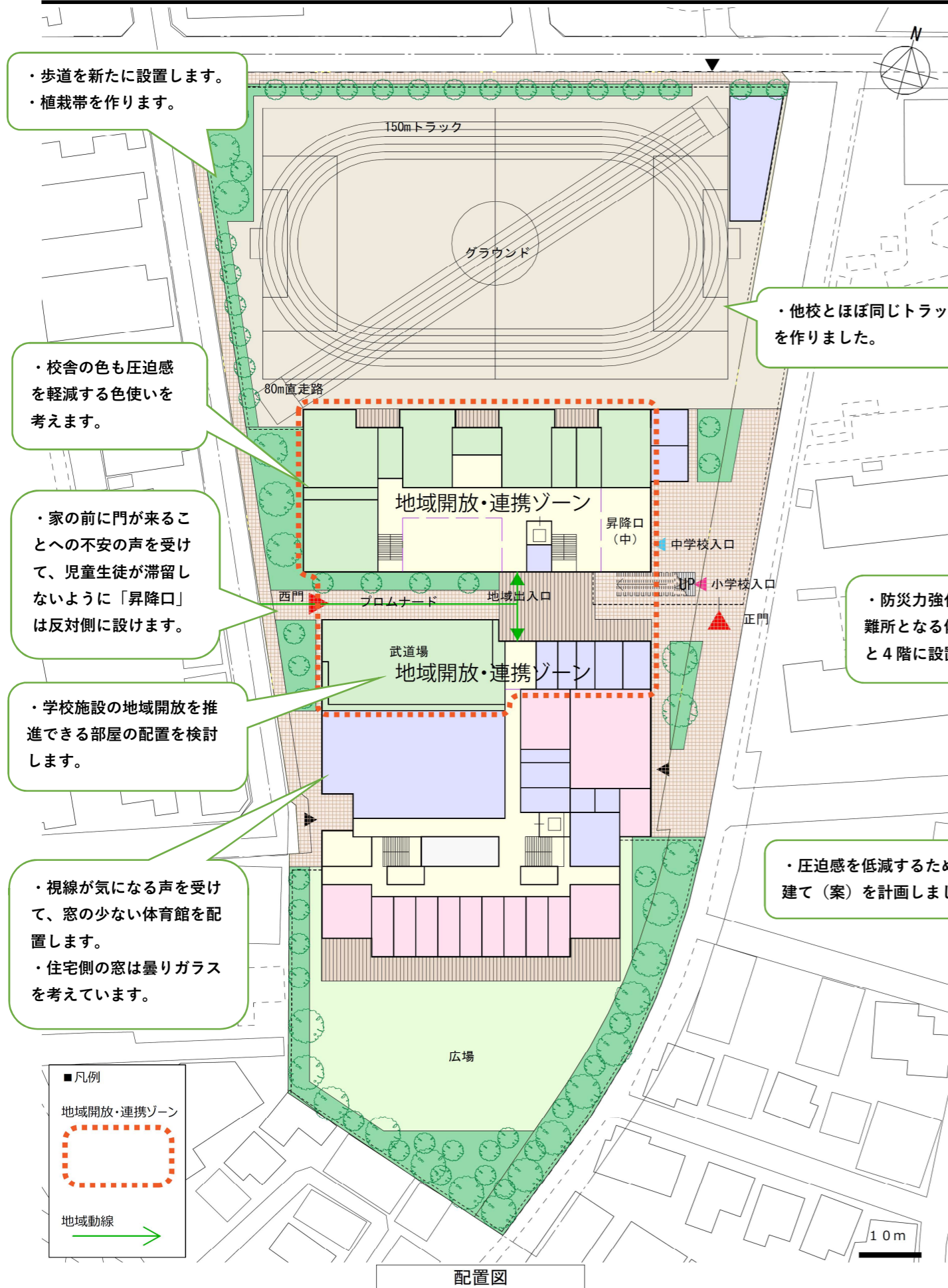
■北西から見た校舎イメージ



■周辺環境向上に向けた整備検討事項

- ・ 圧迫感を軽減できるよう色使いを検討します。
- ・ 歩道の新設や緑化を行い、優しい雰囲気づくりを検討します。
- ・ 夜道が明るく安全になるよう検討していきます。

※基本設計途中検討段階の資料です。
計画案は今後の基本設計、実施設計及び行政協議等により変更となる可能性があります。



・歩道を新たに設置します。
・植栽帯を作ります。

・校舎の色も圧迫感を軽減する色使いを考えます。

・家の前に門が来ることへの不安の声を受けて、児童生徒が滞留しないように「昇降口」は反対側に設けます。

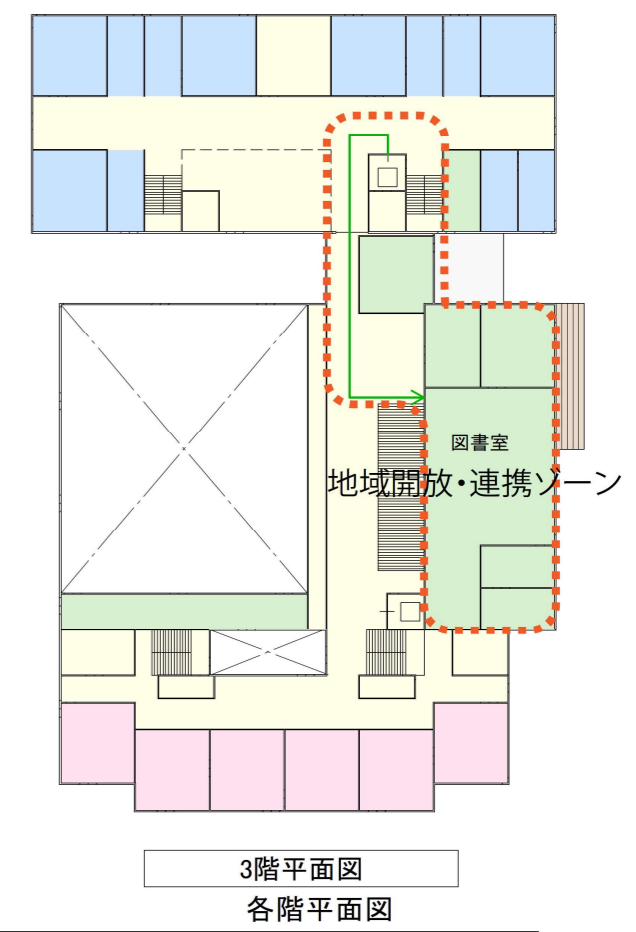
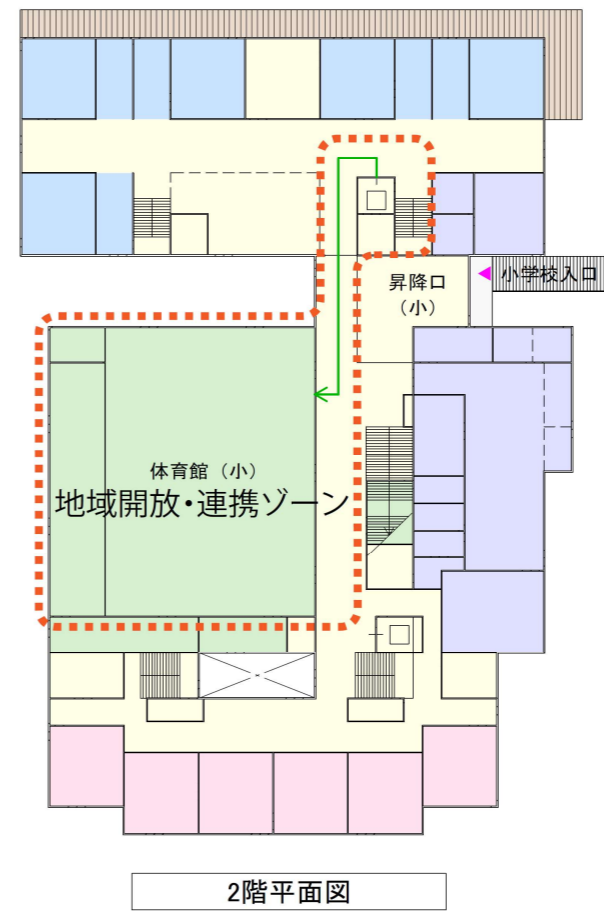
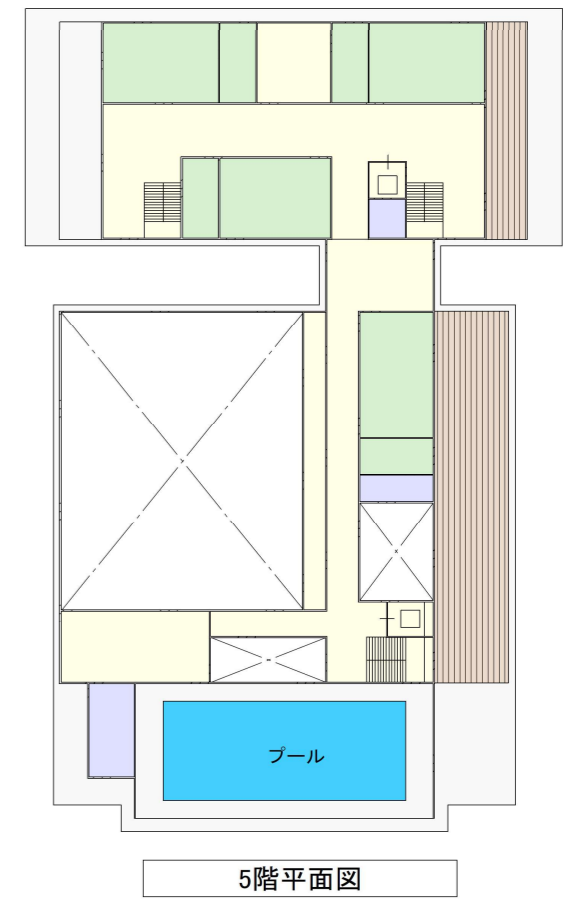
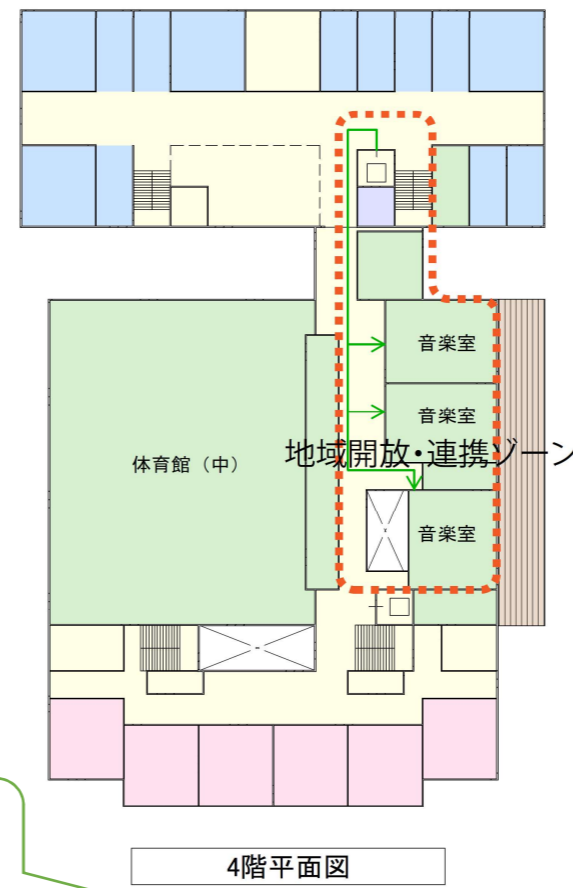
・学校施設の地域開放を推進できる部屋の配置を検討します。

・視線が気になる声を受けて、窓の少ない体育館を配置します。
・住宅側の窓は曇りガラスを考えています。

・他校とほぼ同じトラックを作りました。

・防災力強化のため、避難所となる体育館は2階と4階に設置します。

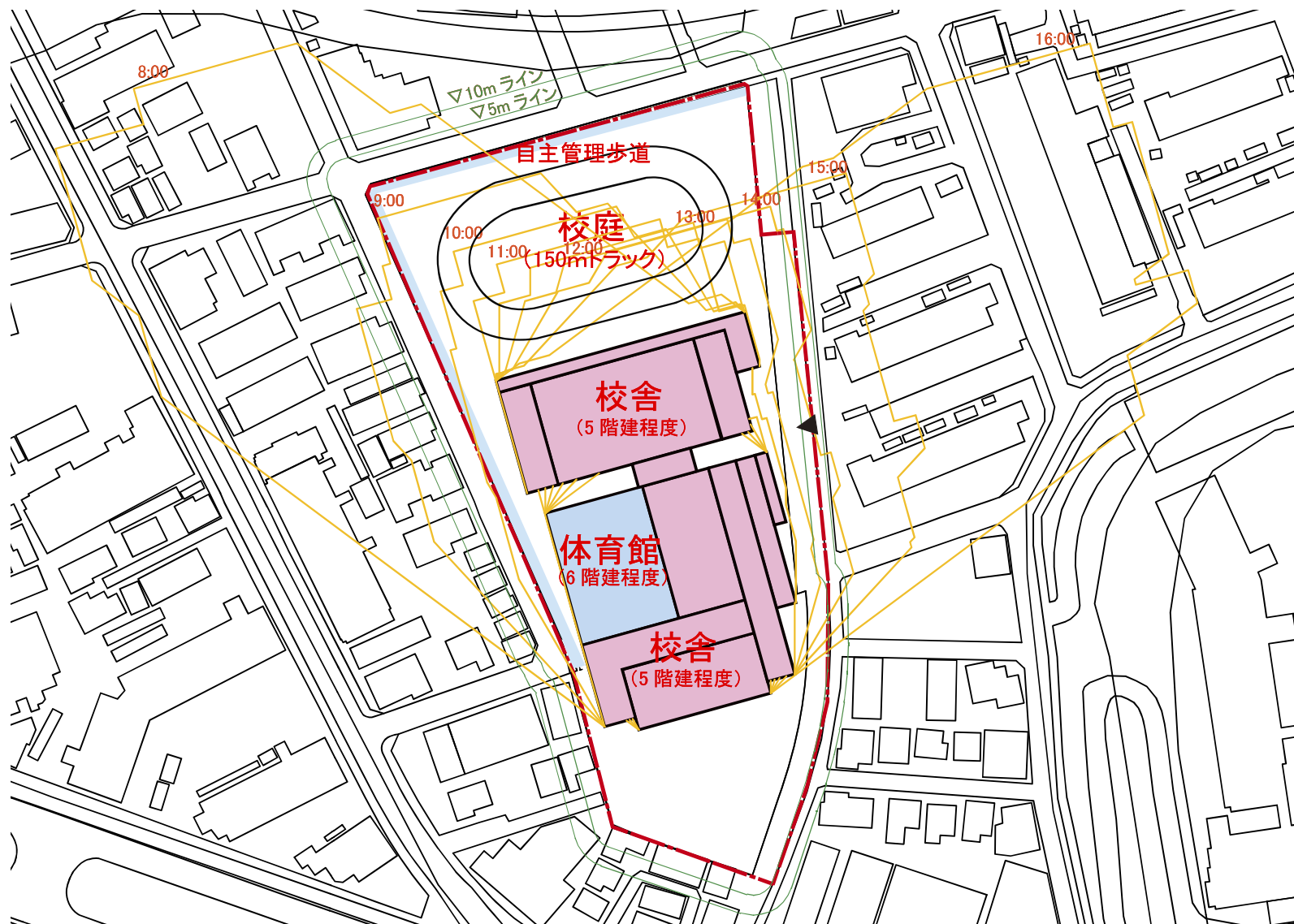
・圧迫感を低減するため、5階建て(案)を計画しました。



区立志村小学校・区立志村第四中学校小中一貫型学校改築 基本設計

※今後の行政協議によっては、計画内容に変更が生じる可能性があります。

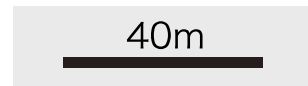
建築基準法上で日影規制の対象となる時間は午前8時から午後4時までになります。



参考図

【校舎中央配置案 (5階)】
時刻日影図

※基本設計途中検討段階の想定建物形状の日影図です。
今後の基本設計、実施設計及び行政協議等により、
変更となる可能性があります。



「資料2 志村小学校・志村第四中学校 小中一貫型学校改築事業における
近隣の方からのご意見等について」の区ホームページ掲載について

令和4年11月19日(土)に、志村四中の近隣にお住いの方向けに、小中一貫型学校の設計概要等に関する説明会を行いました。

掲題の資料は、説明会においていただいたご意見等をまとめたものとなっております。

説明会に参加された方から、近隣住民の意見を公開してほしいというご要望をいただいたことを受け、第11回志村小・志村四中小中一貫型学校設置検討会においてお示しいたしました。

ただし、いただいたご意見等を区ホームページにおいて一般に広く公開することについては、令和4年12月14日時点で明確にご了承を得ていない状況です。そのため、掲題資料については、今後、説明会に参加された方に対し、区ホームページへの掲載の可否について確認をとらせていただき、了承を得られた場合に掲載することとさせていただきます。

第 7 回通学区域・通学路作業部会の報告について

1 これまでの通学区域・通学路の検討経過概要

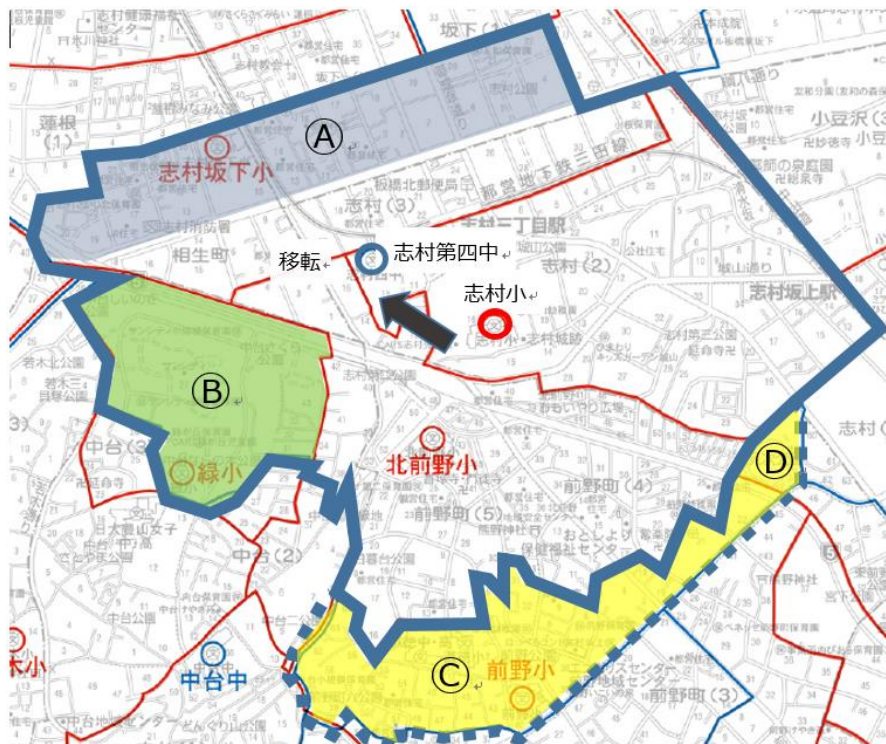
※検討会については、通学区域・通学路に関する説明内容や検討事項についてのみ記載している。

	開催日	開催場所	説明内容や検討事項
第 1 回 作業部会	令和 3 年 5 月 26 日 (水)	志村第四中学校 ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> 協議会・説明会・意見募集で出された意見の確認 通学区域を検討する際の留意事項や各小・中学校の現状、志村小の移転に伴う検討課題の共有
第 2 回 作業部会	令和 3 年 6 月 16 日 (水)	志村第四中学校 ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> 第 1 回の振り返り 各小学校の在籍状況等の確認 事務局案の検討
第 3 回 検討会	令和 3 年 7 月 29 日 (木)	グリーンカレッ ジホール教室 1	<ul style="list-style-type: none"> 第 1 回・第 2 回作業部会の報告 今後の小学校の通学区域の進め方の決定
第 3 回 作業部会	令和 3 年 9 月 7 日 (火)	志村第四中学校 ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> これまでの検討経過の振り返り 小学校の通学区域の検討 (該当校の関係者を新規委員として交え、意見交換) 中学校の通学区域の検討の進め方等について意見交換
第 4 回 検討会	令和 3 年 10 月 8 日 (火)	グリーンカレッ ジホール教室 1	<ul style="list-style-type: none"> 第 3 回作業部会の報告 小学校の通学区域変更案の決定 中学校の通学区域の進め方の決定
第 4 回 作業部会	令和 3 年 11 月 15 日(月)	志村第四中学校 ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> これまでの検討経過の振り返り 中学校の通学区域の課題整理
第 5 回 検討会	令和 3 年 12 月 13 日 (月)	グリーンカレッ ジホール教室 1	<ul style="list-style-type: none"> 第 4 回通学区域・通学路作業部会の報告 中学校の通学区域の進め方の決定 (緑小関係者を新規委員として加入)
第 5 回 作業部会	令和 4 年 6 月 14 日 (火)	志村第四中学校 ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> これまでの検討経過の振り返り 事務局案の検討 (緑小関係者を新規委員として交え、意見交換)
第 9 回 検討会	令和 4 年 7 月 26 日	グリーンカレッ ジホール 教室 1	<ul style="list-style-type: none"> 第 5 回通学区域作業部会の報告
第 6 回 作業部会	令和 4 年 9 月 6 日 (火)	志村第四中学校 ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> これまでの検討経過の振り返り 事務局案の検討
第 10 回 検討会	令和 4 年 9 月 30 日 (金)	グリーンカレッ ジホール 教室 1	<ul style="list-style-type: none"> 第 6 回通学区域作業部会の報告
第 7 回 作業部会	令和 4 年 11 月 7 日 (月)	志村第四中学校 ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> これまでの検討経過の振り返り 中学校の通学区域について検討 (学びのエリア不整合となっている地域について) 志村小の通学路の検討の進め方について

2 志村四中通学区域に関する検討経過 資料 3_別紙 1 のとおり

3 前回（第10回）検討会終了後 志村四中の通学区域変更案

志村四中の通学区域のうち、前野小・志村二小の通学区域にあたる部分（下図㉔㉕）を変更する案（＝パターン④）に重点を置き検討を進める方向性でまとまった。



【左図凡例】

- ㉔ = 志村坂下小の通学区域
- ㉕ = 緑小の通学区域
- ㉖ = 前野小の通学区域
- ㉗ = 志村二小の通学区域
(見次公園の部分のみ)

青色実線枠内
= 変更後の志村四中の通学区域

志村四中の通学区域変更について、これまでの検討において出た意見

- ・ 通学区域の変更によって、通学距離が遠くなる生徒が出てくる。検討にあたっては、通学距離による負担も重視すべきである。
- ・ 学校運営と地域活動の結びつきが強いことから、通学区域変更にあたっては、町会・支部（青健）の行事等への影響を最小限に抑えられるよう検討すべきである。
- ・ 通学距離による生徒への負担や町会・支部（青健）との連携への影響を最小限とし、且つ可能な限り通学区域と学びのエリアの整合を図ることができるよう検討すべきである。
- ・ 学びのエリアについて、志村四中に対し小学校4校で構成されているが、小中一貫型学校として運営を開始すれば、志村四中と志村小は日常的な連携が可能となり、現状より負担が減るため、町会・支部（青健）や周辺校への影響をより重視して考えた方が良いと思う。
- ・ パターン④（前野小・志村二小の通学区域にあたる部分のみ変更）は、他の案よりも小中一貫型学校の学校規模が大きいいため、通学区域外からの入学希望者を受入れる十分な余裕はないものの、適正規模に収まるのであれば、パターン④が良いと考える。
- ・ 前野小及び志村二小の通学区域にあたる部分を変更することで、学びのエリアと通学区域の整合へつながるため、このタイミングで通学区域を変更することは合理的と考える。

4 第7回作業部会における検討内容

(1) 志村四中の通学区域外であり、且つ学びのエリア不整合となっている区域について

変更案パターン④に重点を置いて検討を進める方向性となったことを踏まえ、併せて通学区域と学びのエリアの一致を図ることの適否について意見交換を行った。

※該当の区域図については資料2_別紙2のとおり

学びのエリア不整合の区域について意見交換

★1 (志村坂下小の通学区域のうち、志村三中の通学区域) について

当該地域を志村四中の通学区域へ変更した場合、志村四中の学級数が過大となる他、一部蓮根支部の地域が含まれるため、通学区域と支部（青健）の不一致が生じる。

また、志村三中・志村四中どちらへ行く場合も通学距離が同程度であるため、通学区域を変える必要はないと考える。

★2 (志村坂下小の通学区域のうち、志村五中の通学区域) について

志村五中の通学区域であり、距離も志村四中より志村五中に近い。通学距離が遠くなる志村四中へ通学区域を変更する必要はないと考える。

学びのエリアと通学区域の整合を図っていくという趣旨は理解できるが、通学距離の負担や地域との結びつき等を勘案すると、通学区域の変更の必要はないと考える。

★3 (緑小の通学区域のうち、中台中の通学区域) について

現在は中台中の通学区域であり、志村四中へ変更した場合通学距離が遠くなってしまいうため、変更の必要性を強く感じていない。ただし、学びのエリアと通学区域の整合を図ることは本件について緑小関係者間で協議をした上で、再度見解を示したい。

★4 (北前野小の通学区域のうち、中台中の通学区域) について

当該地域を志村四中の通学区域へ変更した場合、通学区域と支部（青健）の不一致が生じる他、通学距離が遠くなるため、変更する必要はないと考える。

まとめ・今後の方向性

- ・ 志村四中の通学区域への変更を検討した★1, ★2, ★4の区域については、変更した場合に現状よりも通学距離が遠くなってしまふことや、町会・支部（青健）との関係性等を考慮し、通学区域の変更を行わない方向とする。
- ・ ★3については、緑小の通学区域であることから、変更の適否について緑小関係者間での協議を待ち、方向性を確認していく。

(2) 志村小の移転及び通学区域の変更に伴う通学路の設定について

小中一貫型学校の開校に伴い、志村小の移転及び通学区域の変更が予定されていることから、通学路の一部変更及び新規設定が必要となる。

第7回作業部会では、通学路設定の検討の流れ等について以下のとおり説明し、次回以降の作業部会において具体的な検討に入る方向でまとまった。

① 通学路設定の基本的な考え方

移転後の志村小の通学区域は、現在の志村小の通学区域全域、志村坂下小と北前野小の通学区域の一部が含まれたものになるため、現在の各校の通学路を最大限活用し、志村第四中学校までの通学路を検討する。

検討会において作成した通学路案を基に、小中一貫型学校において最終的に通学路を決定する。

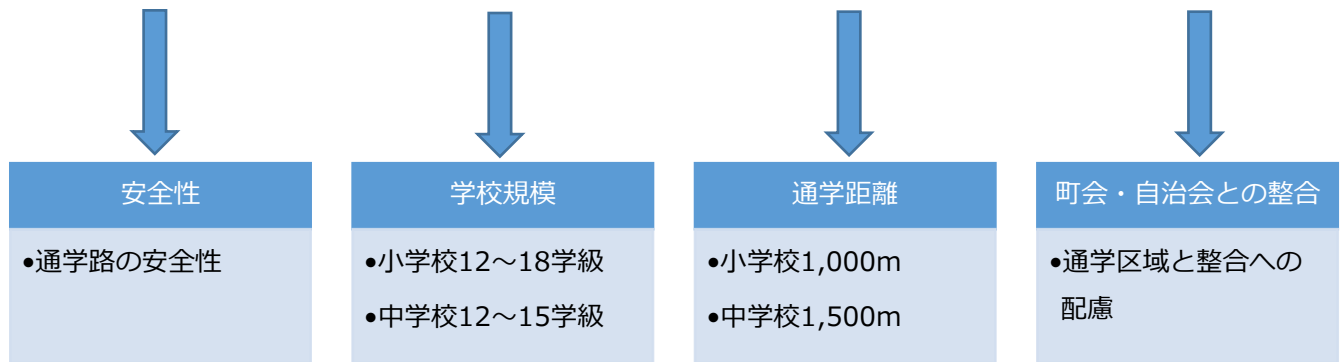
② 検討のすすめ方

- ① 現在の通学路を基にした通学路案を事務局で作成する。
- ② 通学路案に、現在の情報(スクールゾーン設定状況・学童擁護員の配置等)を入れる。
- ③ 通学路案の現況調査(実踏)を行い、危険箇所等の確認及び対応方法を検討。
- ④ 検討会としての通学路案の決定
(危険箇所等への対応方法の調整は学校及び教育委員会への依頼)

志村小・志村四中 通学区域に関する検討の経過まとめ

通学区域変更検討の留意事項・視点

※「東京都板橋区立学校の適正規模及び適正配置について（答申）」及び「いたばし魅力ある学校づくりプラン」より



検討会の検討により、不整合、エリア構成校多数の課題解消を目的に追加したもの。

【中学校の検討時に追加する視点】

★ 通学区域と学びのエリアとの整合への配慮

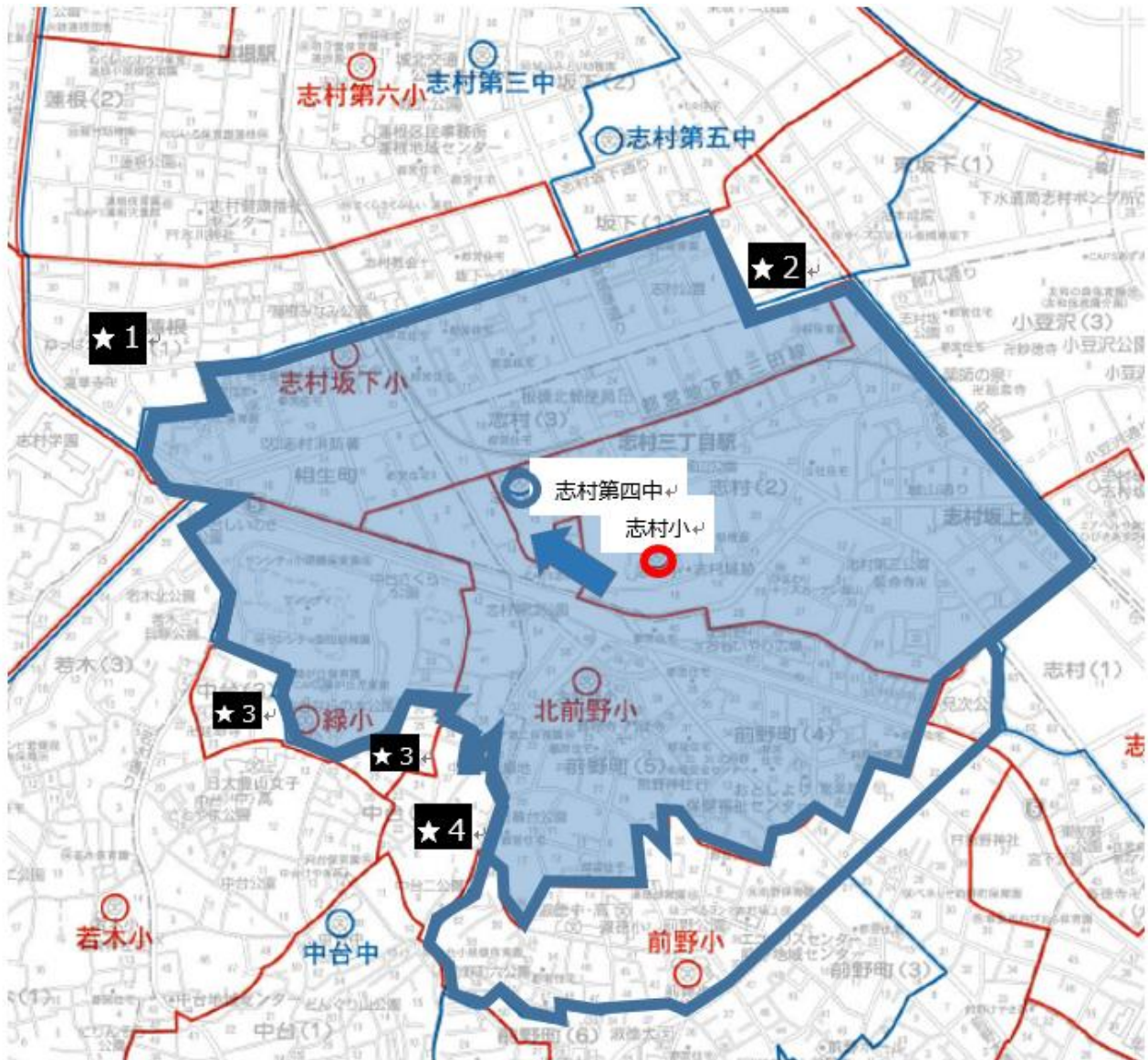
志村四中の通学区域の検討項目

留意事項・視点	検討項目
安全性	● 幹線道路を渡って、通学する区域がある
学校規模	● 自校と近隣校の教育上望ましい規模を踏まえた通学区域の検討が必要である。
通学距離	● 通学距離は 1,500m 以内となっている。
町会・自治会との整合	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校は、志村坂上地区内に所在している。 ● 通学区域内は、志村坂上、前野、中台、蓮根地区が含まれている。
学びのエリアとの整合	<ul style="list-style-type: none"> ● 学びのエリアの構成は、小学校 4 校と構成している。 ● 通学区域と学びのエリアの整合を図っていく必要がある。

【検討開始時の作業部会意見】

- ・ 小学校の通学区域の拡大に伴い、学校運営を考慮し、中学校の通学区域の縮小する考えもある。
- ・ 通学区域を縮小する場合、学びのエリアの各小学校区域を少しずつ減らすのではなく、学びのエリアの交流を考え、構成校を 4 校から減らして整合を図ったほうが良い。
- ・ 区内初の小中一貫型学校であり、通学区域外からの希望者も受け入れられるよう、学校規模に余裕があったほうが良い。
- ・ 中学校の学校選択の理由は、部活動や友達関係が上位の理由だと思う。

志村四中の通学区域外であり、且つ、学びのエリア不整合となっている区域について



【凡例】

<志村四中の通学区域外で、学びのエリア不整合となっている区域>

- ★ 1 = 志村坂下小の通学区域のうち、志村三中の通学区域
該当する町会：蓮根本町会、蓮根南町会、長後町会
- ★ 2 = 志村坂下小の通学区域のうち、志村五中の通学区域
該当する町会：志村五桜町会
- ★ 3 = 緑小の通学区域のうち、中台中の通学区域
該当する町会：中台若木町会、中台むつみ会
- ★ 4 = 北前野小の通学区域のうち、中台中の通学区域
該当する町会：中台若木町会、中台むつみ会

<青線枠内> 現在の志村四中の通学区域

<青色塗りつぶし部分> パターン④における変更後の通学区域

第 6 回学校名・校歌・校章作業部会の報告について

1 学校名・校歌・校章等の検討経過概要

※検討会については、学校名・校歌・校章等に関する説明内容や検討事項のみ記載している。

	開催日	開催場所	説明内容や検討事項
第 1 回 作業部会	令和 3 年 11 月 8 日 (月)	志村第四中学校 ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> 協議会から提出された意見書の確認 現時点での学校名・校歌・校章の方向性の確認 根拠法令等の情報共有 既存の校歌・校章の取り扱いについて意見交換 小中一貫型の学校の名称・愛唱歌・マーク (※) について意見交換
第 5 回 検討会	令和 3 年 12 月 13 日 (月)	グリーンカレッジ ホール教室 1	<ul style="list-style-type: none"> 第 1 回作業部会の報告 既存の学校名・校歌・校章の取り扱いの方向性の決定 小中一貫型の学校の名称・愛唱歌・マークの制定に関する方向性の決定
第 2 回 作業部会	令和 4 年 1 月 18 日 (火)	志村第四中学校 ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> 検討会で決定した方向性の内容の確認 (既存の学校名・校歌・校章等) 小中一貫型の学校の名称案の作成について
第 6 回 検討会	令和 4 年 2 月 21 日 (月)	グリーンカレッジ ホール教室 1	<ul style="list-style-type: none"> 第 2 回作業部会の報告 小中一貫型の学校の名称案の作成方法の決定
第 3 回 作業部会	令和 4 年 3 月 16 日 (火)	志村第四中学校 ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> 小中一貫型の学校の名称案の作成方法の確認 「ステップ 1 要件・基本的考え方の設定」について意見交換
第 7 回 検討会	令和 4 年 4 月 26 日 (火)	グリーンカレッジ ホール教室 1	<ul style="list-style-type: none"> 第 3 回作業部会の報告 名称案作成の要件・基本的考え方を決定
第 4 回 作業部会	令和 4 年 6 月 30 日 (木)	志村第四中学校 ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> 小中一貫型の学校の名称案の作成方法の確認 「ステップ 2 名称案の作成」について意見交換 アンケートに記載する名称案を作成 アンケートの対象範囲について意見交換
第 9 回 検討会	令和 4 年 7 月 26 日 (火)	グリーンカレッジ ホール教室 1	<ul style="list-style-type: none"> 第 3 回作業部会の報告 アンケートに記載する名称案について意見交換 (作業部会が作成した 6 個の名称案のうち、4 個は決定、2 個は作業部会で再検討となった。)
第 5 回 作業部会	令和 4 年 8 月 30 日 (火)	志村第四中学校 ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> アンケートに記載する名称案の一部再検討 アンケートの対象範囲・方法について意見交換
第 10 回 検討会	令和 4 年 9 月 30 日 (金)	グリーンカレッジ ホール教室 1	<ul style="list-style-type: none"> 第 5 回作業部会の報告 アンケートの対象範囲・方法の作業部会案について意見交換
第 6 回 作業部会	令和 4 年 11 月 14 日 (月)	志村第四中学校 ランチルーム	<ul style="list-style-type: none"> アンケート回答の集計結果を共有 集計結果を基に名称案を絞り込み、作業部会案を作成

2 名称案の作成手順の振り返り

段階	内容・方法
ステップ1	要件・基本的考え方の設定
	第7回検討会にて、以下のとおり設定 ○ 必須の要件として、「志村」を使用すること。 ○ 1つは満たさなければならない要件としては、以下①～③とする。 ① 「学園」を使用する。 ② 「小中一貫校」を使用する。 ③ 郷土愛を育む名称であること。
ステップ2	名称案の作成
	●検討会、作業部会で設定 ステップ1に沿った複数の名称案の作成を行う。
ステップ3	名称案の絞り込み
	●アンケートの実施 ステップ2で作成した複数の名称案を基に、検討会以外への意見聴取を行う。 ※選択肢からの選択だけでなく、選択肢以外の新案を記載できる自由記述欄の設定も行う。 ●検討会・作業部会での絞り込み アンケートの結果を踏まえ、候補の絞り込み、検討会としての名称案の決定を行う。
ステップ4	名称の決定
	●教育委員会で決定 検討会からの名称案を踏まえ、最終的な名称の決定を行う。

3 アンケートの概要について

ステップ3に定めた、検討会以外への意見聴取を目的としたアンケートについて、第10回検討会で承認された内容・方法に基づき、以下のとおり実施した。

(1) アンケートの内容

- ① 回答者の対象区分を選択（生徒・保護者 等）
- ② 名称案の中から、1つ選択又は要件等に沿った自由意見の提案
- ③ ②を選択又は提案した理由

※実際に配布したアンケート用紙（町会宛て）は資料3_別紙1のとおり

(2) アンケート実施方法・対象範囲

区分	方法
志村小・志村四中・志村坂下小・北前野小・緑小 上記の <u>児童・生徒・保護者・教職員</u>	グーグルフォーム ※児童・生徒は保護者と一緒に回答
志村小・志村四中・志村坂下小・北前野小・緑小 上記の <u>CS委員</u>	紙ベース
志村四中通学区域内 町会役員（各町会 10名程度） 【志村坂上支部】 志村町会、志村城山町会、志村五桜町会、志村親和町会、 坂下一丁目南町会 【中台支部】 中台若木町会、中台むつみ会、サンシティ管理組合 【蓮根支部】 蓮根本町会、蓮根南町会、相生団地自治会、相生町西町会 【前野支部】 前野町四丁目町会、前野町四丁目北町会、見次町会、 北前野第一町会、前野町五丁目町会、前野町六丁目町会、 前野町四丁目第5アパート自治会、第八住宅やすみ会、 前野町四丁目第2アパート自治会	紙ベース

(3) 実施期間について

令和4年10月7日（金）から、11月6日（日）まで

※当初10月31日（月）までを予定していたが、回答率向上のため1週間程度延長した。

(4) 周知方法について

区分	周知方法
児童 ・ 生徒	児童・生徒に貸与されているパソコンから、「クラスルーム」というアプリを通じて回答フォームにアクセスできるよう、各学校へURLの掲載及び児童・生徒へのアナウンスを依頼した。
保護者	児童・生徒に貸与されているパソコンから、回答フォームに直接アクセスできる旨を、「板橋区学校等緊急連絡・お知らせ配信システム」により周知した。システムに登録していない方に対しては、対象の児童・生徒へ学校から紙ベースのお知らせを配付した。
CS委員	紙ベースのアンケート用紙を、各学校を通じて配布した。
町会	各支部の町会長会議等において説明を行い、紙ベースのアンケート用紙を配付した。

(5) 回答率及び集計結果について

資料 4_別紙 2 のとおり

3 名称案の絞り込み 作業部会案について

集計結果を基に、作業部会において名称案の絞り込み作業を行い、作業部会案を作成した。

① 名称案の絞り込み 作業部会案作成についての意見

- ・ アンケートでは、「志村城山学園」、「志村みらい学園」「志村小中一貫校」が多く選ばれている。当該3つの名称案の中から、作業部会として一つ選ぶ流れが良いと思う。
- ・ アンケートの結果を踏まえると、全体で最も多く選ばれた「志村城山学園」が適していると思う。
- ・ 「志村みらい学園」は、全体で「志村城山学園」の次に多く選ばれており、特に小中学生において当該名称案を選んだ方の割合が高い。ひらがな表記としたことによる分かりやすさや、地域によっては「城山」という言葉にあまり馴染のない方もいること等を踏まえると、「志村みらい学園」を名称とすることも考えられると思う。
- ・ 「志村小中一貫校」は、CS 委員から最も多く選ばれている。唯一「小中一貫校」が使われており、小中一貫型学校であることが最もわかりやすいということ踏まえると、名称として適していると思う。
- ・ 小学生及びその保護者については、4校の回答を足し合わせると「志村城山学園」が最も多く選ばれている。小学校別に見ると順位に差異があり、志村小学校で特に「志村城山学園」が多く選ばれていることがわかる。他の小学校では「志村みらい学園」や「志村小中一貫校」が最も多く選ばれているが、「志村城山学園」も一定数選ばれている。志村第四中学校においては、「志村城山学園」、「志村みらい学園」「志村小中一貫校」が拮抗している。
- ・ 小中一貫型学校の中心となる志村小・志村四中で多く選ばれ、学びのエリアを構成する小学校からも一定の支持を得ている「志村城山学園」が名称として適していると考え。
- ・ 「志村城山学園」を選んだ理由として「地域の歴史を伝える名称が良いと思ったから」が最も多く選択されている。学校名を通して地域の歴史を知ることにより、子供たちの「郷土愛の育成」につながるということが期待できるという点においても、「志村城山学園」は学校名に適していると考えられる。
- ・ 町会では、他の区分と比較して「志村城山学園」を選んだ方の割合が高い。小中一貫型学校の開校後は、校舎の一部地域開放等により、地域との連携をより深めていく想定であることを踏まえると、地域からも支持を得られている名称案を選ぶことが適していると考え。

② 作業部会のまとめ

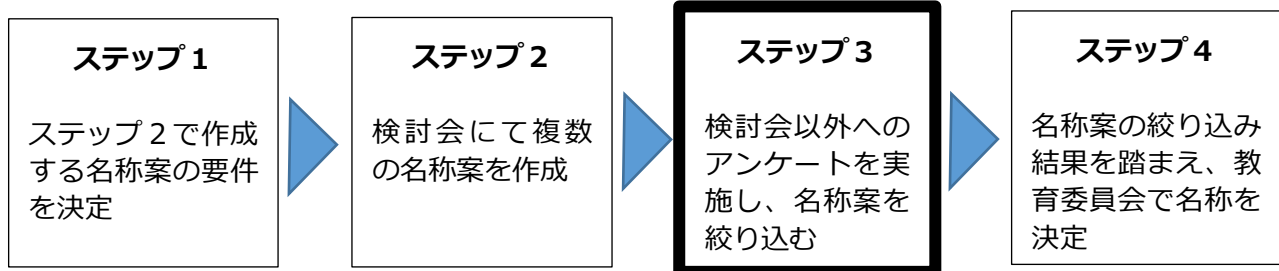
アンケートの集計結果に基づき名称案の絞り込みを行い、以下を作業部会案として検討会へ諮る方向でまとめた。

名称の作業部会案	しむらしろやまがくえん 志村城山学園
上記を作業部会案とした理由	<ul style="list-style-type: none">① アンケートにおいて最も多く選ばれた名称案であること。② 「郷土愛の育成」につながる名称であること。③ 小中一貫型学校の中心となる志村小学校において特に多く選ばれていること。④ 町会においても特に多く選ばれた名称案であり、地域からも支持を得ていること。

志村小学校・志村第四中学校 小中一貫型学校の名称に関するアンケートのお願い

志村小学校と志村第四中学校の小中一貫型の学校設置に向けて、令和3年2月より「志村小・志村四中 小中一貫型学校設置検討会（以下：検討会）」を設置し、通学区域・通学路、学校名・校歌・校章、学校の伝統・歴史の保存などについて検討を進めています。

小中一貫型学校の名称については、以下の手順に沿って検討を行っています。



この度、検討会において「ステップ2」の名称案の作成を行い、「ステップ3」で行うアンケートに掲載する小中一貫型学校の名称候補を決定しました。

つきましては、**今後の検討会における名称候補選定の参考**としていきたいため、**志村第四中学校の通学区域内の町会役員**の皆様を対象にアンケート調査を実施いたします。

お忙しいところまことに恐縮ですが、是非ご協力くださいますようお願い申し上げます。

【留意事項】

- ① **アンケートの多寡により名称を決定するものではありません。**
- ② 小中一貫型学校の名称は、小学校・中学校を総称する名称です。**小学校・中学校それぞれの名称（志村小学校・志村第四中学校）は、小中一貫型学校の開設後も存続します。**

記入に際してのお願い

- 1 アンケート調査票の記入方法
 - ◆別紙のアンケート用紙にご記入ください。
 - ◆ご回答は、質問ごとの説明にしたがい、ご記入ください。
- 2 提出方法
 - ◆このアンケート用紙にご記入後、**町会役員全員分の回答を返信用封筒へ入れ、板橋区教育委員会事務局新しい学校づくり課宛てに郵送してください。**
- 3 提出期限
 - ◆**令和4年10月31日（月）**まで
- 4 お願い
 - ◆このアンケート用紙は、**アンケート用紙左上の通し番号**で提出枚数を管理しています。**このアンケート用紙をコピーして、複数枚提出するのはご遠慮ください。**（通し番号で個人は特定されません）

Q1 あなたの所属している町会について、該当する選択肢を1つ選び、○印をつけてください。

志村坂上支部		中台支部		蓮根支部		前野支部	
1	志村町会	6	中台若木町会	9	蓮根本町会	13	前野町四丁目町会
2	志村城山町会	7	中台むつみ会	10	蓮根南町会	14	前野町四丁目北町会
3	志村五桜町会	8	サンシティ管理組合	11	相生団地自治会	15	見次町会
4	志村親和町会			12	相生町西町会	16	北前野第一町会
5	坂下一丁目南町会					17	前野町五丁目町会
						18	前野町六丁目町会
						19	前野町四丁目 第5アパート自治会
						20	第八住宅やすみ会
						21	前野町四丁目 第2アパート自治会

Q2 小中一貫型の学校の名称として、賛同できる名称候補を下記選択肢の中から1つ選んで、番号に○印をつけてください。

※1から5の選択肢の中に賛同できる名称候補がなく、新しい名称案を提案する方は、選択肢6「その他」に○印をつけ、Q3に名称案を記入してください。

小中一貫型学校の名称候補		名称候補の作成理由
1	志村みらい学園	未来を担う子供たちを象徴する名称とするため。また、漢字の名称案が多いため、選択肢を増やす目的でひらがなとした。
2	志村城山学園	「城山通り」「城山公園」等、志村城があった地域を象徴するものとして「城山」が多く使われていることから、学校の名称に「城山」を入れることで、地域から親しまれ、子どもたちの郷土愛を育むきっかけとなると考えたため。
3	志村小中一貫校	小中一貫校であることを強調する名称とするため。また、他の全ての案は末尾を「学園」としていることから、選択肢の幅を広げるため「小中一貫校」とした。
4	志村 ^{じょうし} 城址学園	志村四中の土地は正確には城址ではないが、志村城が地域全体のシンボルとなっていることを踏まえ、「城址」を入れた名称とした。
5	志村中央学園	志村地域の地名が、志村城を中心に名づけられた経緯（志村城の西側が「西台」、志村城と西台の間が「中台」等）から、志村地域の中心部であるという背景を踏まえた名称とした。
6	その他	

Q3 Q2で「その他」を選択した方は、提案する名称案を記入してください。
 (それ以外の方は、Q4に進んでください。)

※ 名称案を記入する際、以下の要件を必ず満たしてください。

- ・「志村」を使用すること
- ・以下3点のうち、いずれかを満たすこと
 - ①「学園」を使用すること
 - ②「小中一貫校」を使用すること
 - ③「郷土愛を育む名称」であること

※ 「志村学園」を名称案とすることはできません。(検討会において、既存の「東京都立志村学園」との混同を避けるため、「志村学園」を名称案としない方向となったため。)

提案する名称案

Q4 Q2で名称案を選択、又はQ3で名称案を提案した理由について、以下の選択肢の中から該当するものを選んで番号に○印をつけてください。

※ 2つまで選ぶことができます。

※ 「その他」を選んだ方は、括弧内に理由を記入してください。

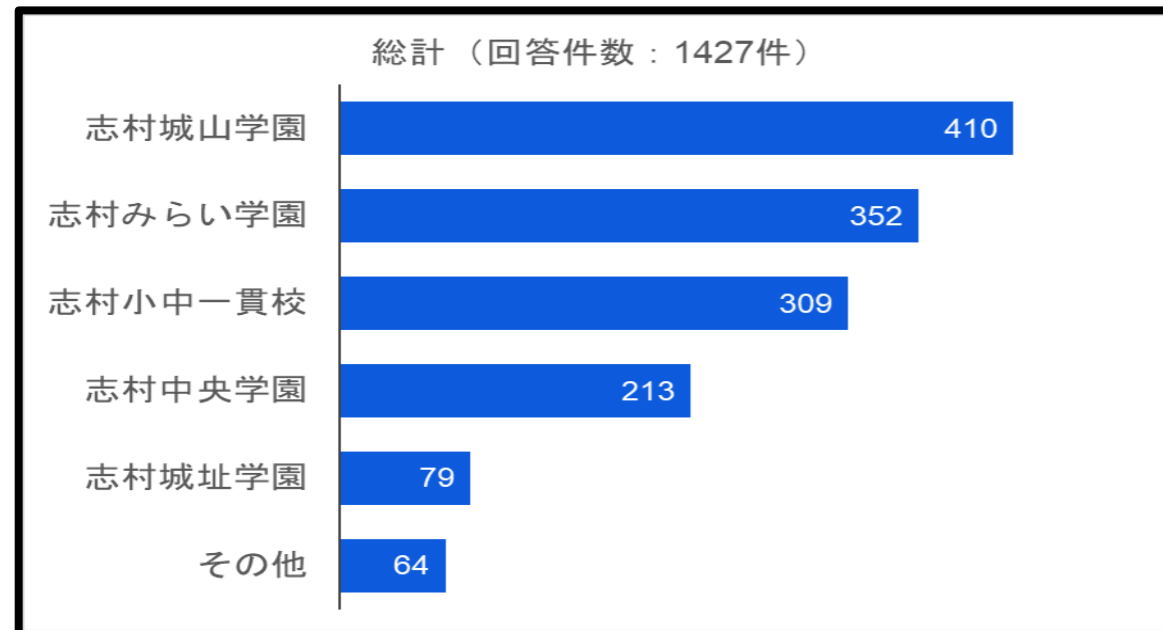
選択または提案した理由	
1	作成理由が良いと思ったから
2	親しみやすい名称が良いと思ったから
3	呼びやすい名称が良いと思ったから
4	書きやすい名称が良いと思ったから
5	地域の歴史を伝える名称が良いと思ったから
6	その他 ()

志村小・志村四中 小中一貫型学校 名称に関するアンケート 集計結果

1 回答数・回答率

区分	学校名	対象者・配布数	小計	回答数	回答率
小学生 児童及び 保護者	志村小	437	1694	988	58%
	志村坂下小	599			
	北前野小	314			
	緑小	344			
中学生 生徒及び 保護者	志村四中	559		158	28%
教職員		141		80	57%
町会		207		174	84%
CS		45		27	60%
総計		2646		1427	54%

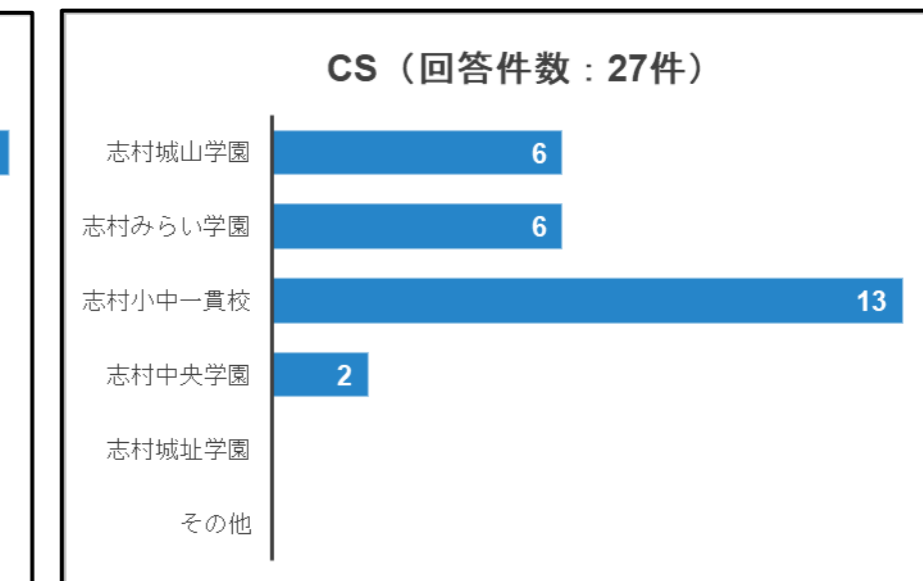
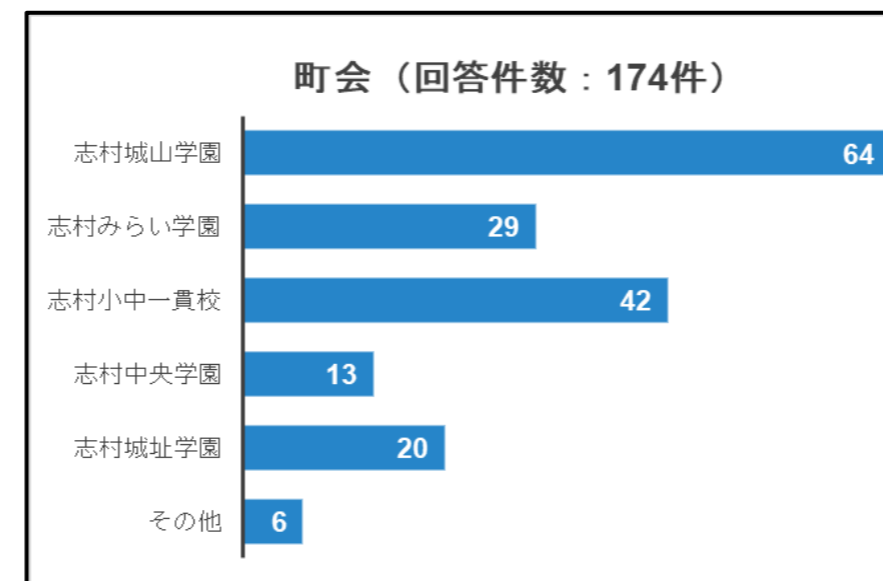
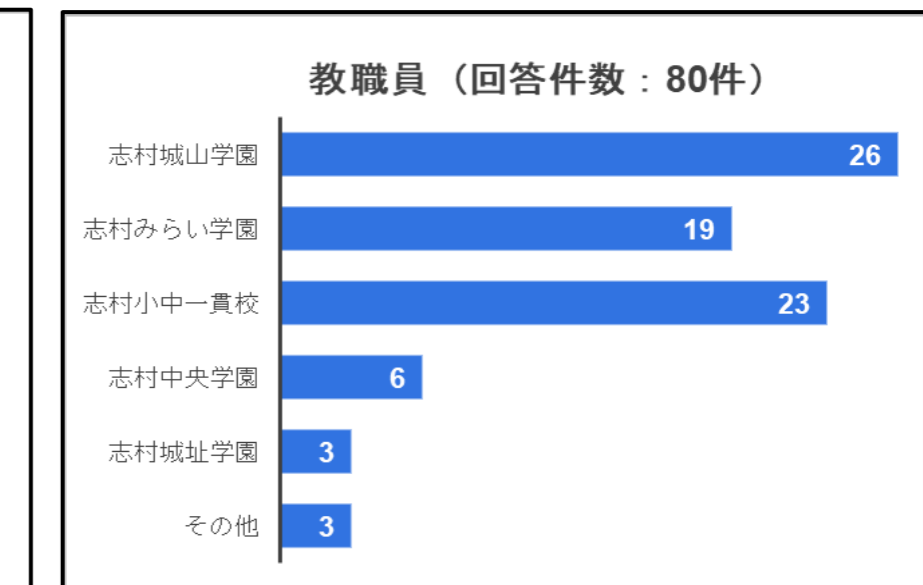
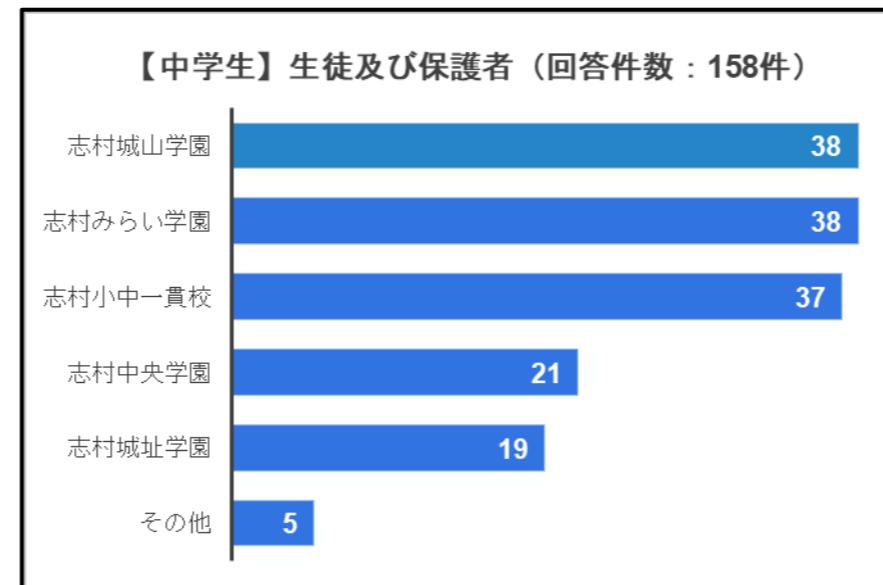
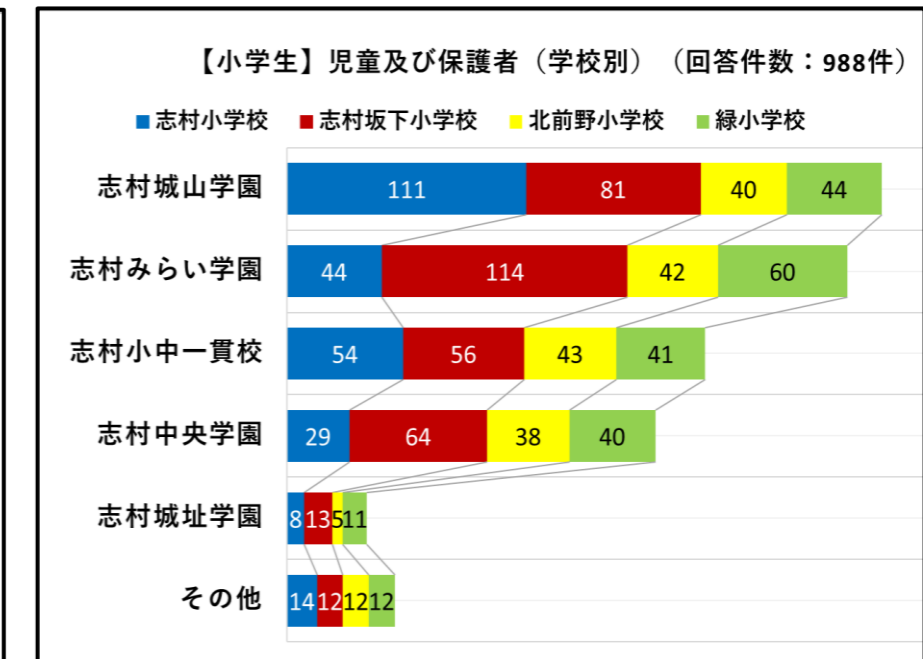
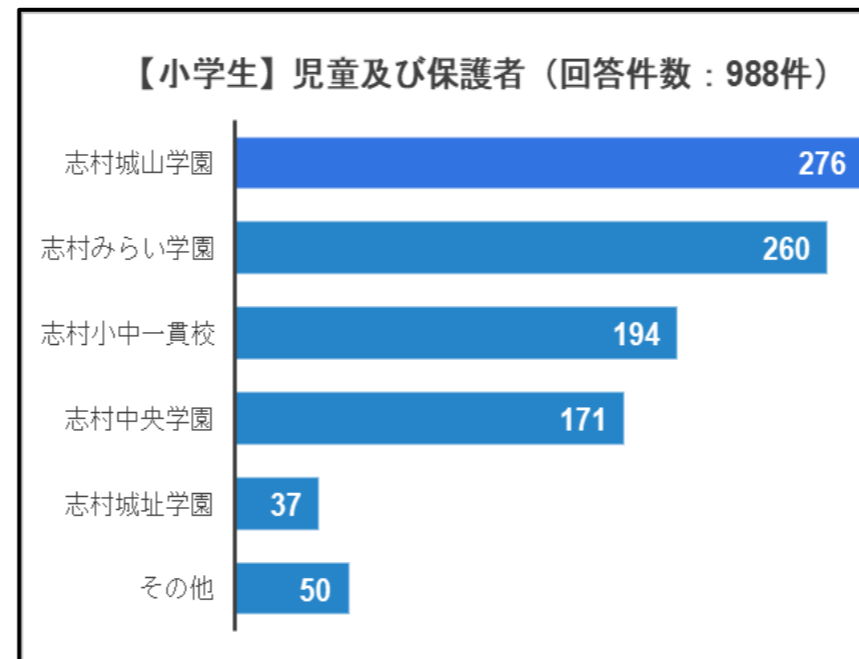
2 名称案選択 集計結果 (全体)



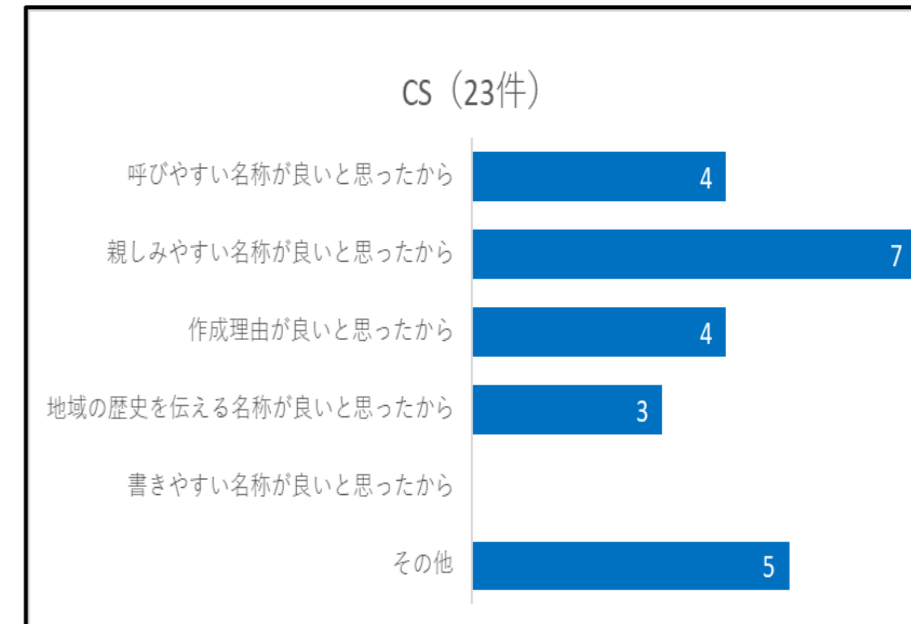
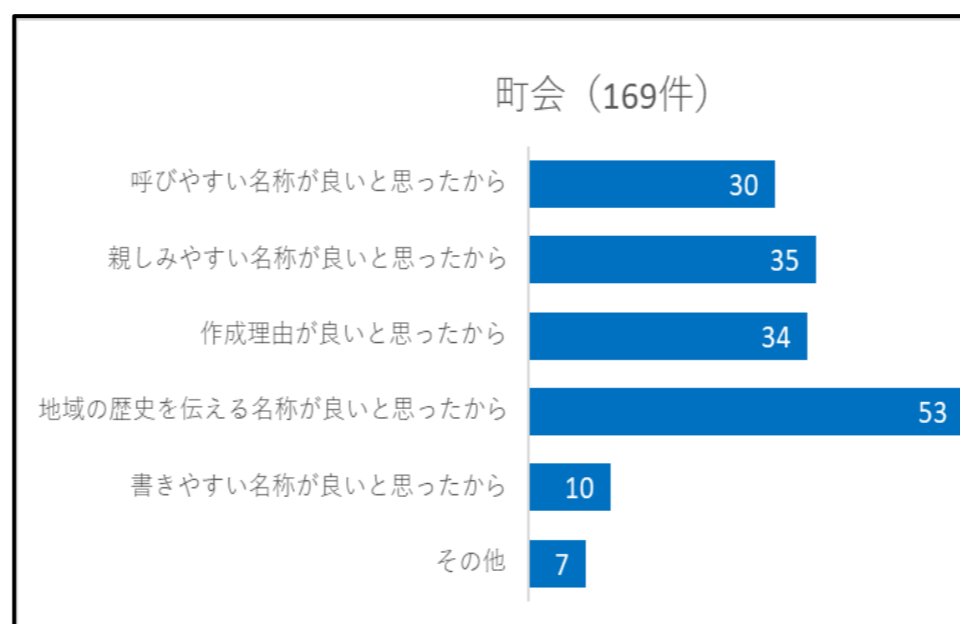
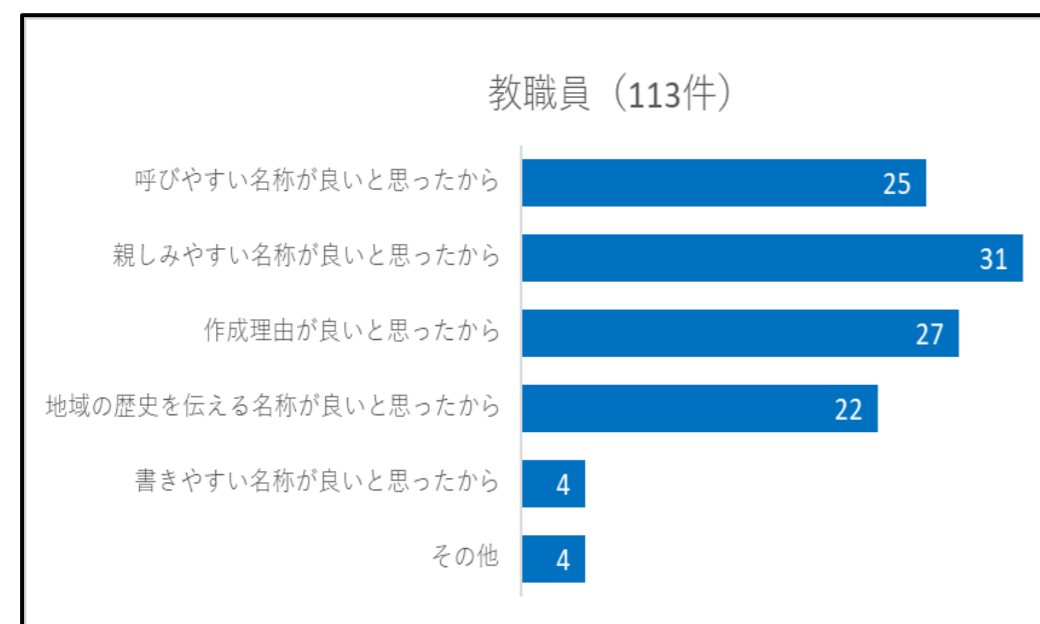
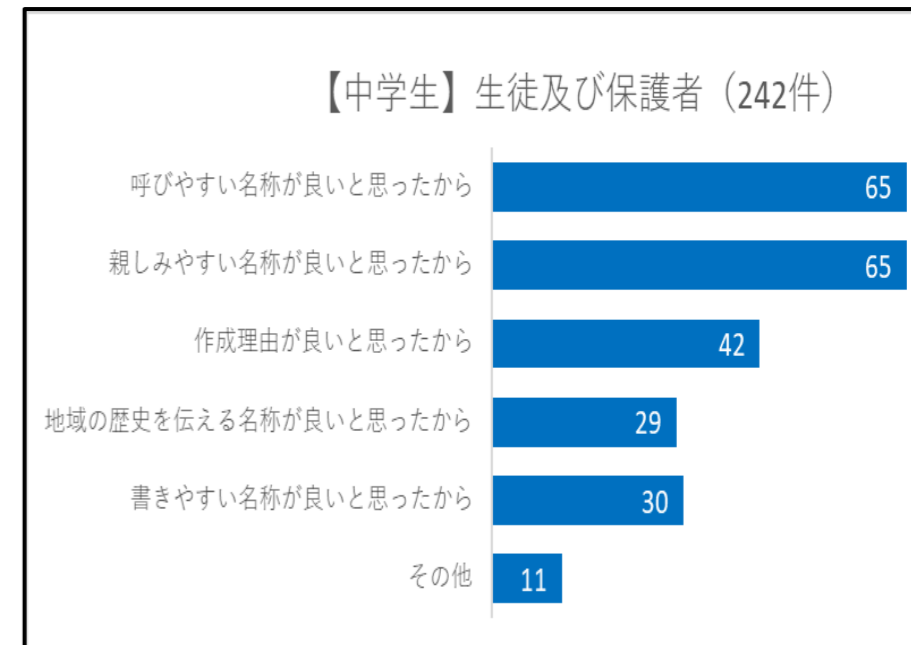
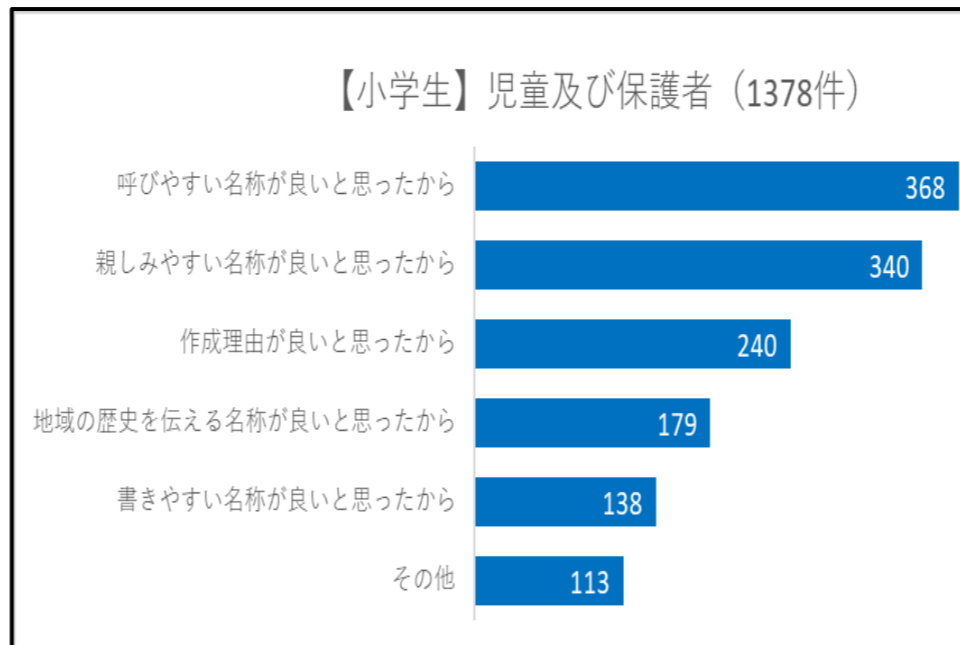
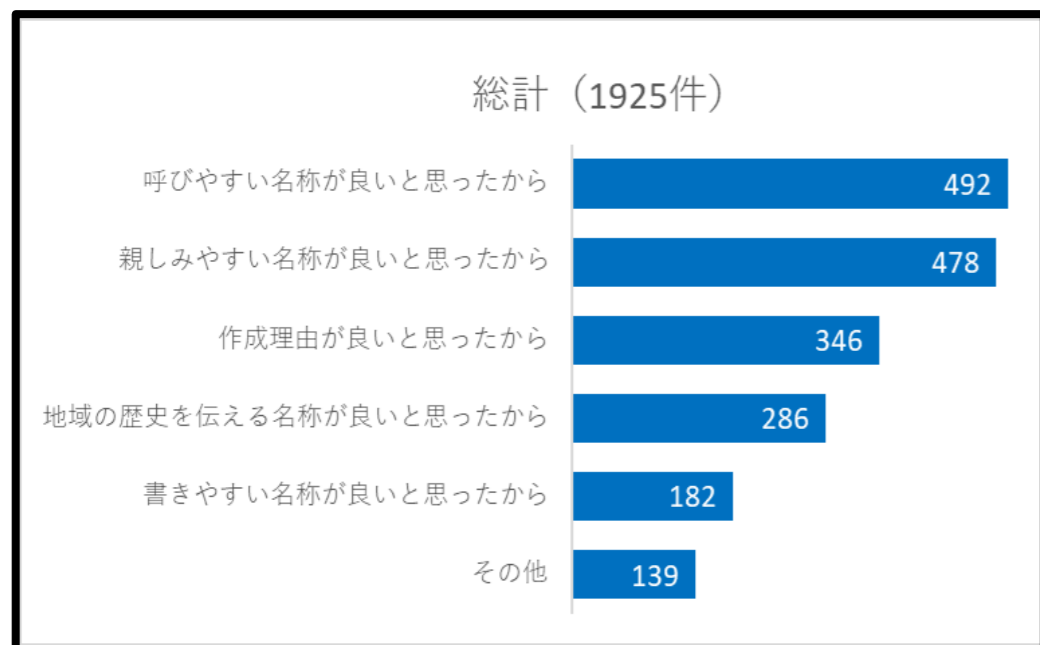
- 「その他」を選び、新しく提案された名称案のうち、要件に当てはまるもの (一部抜粋)
- ・ 志村小中学園 (4件)
 - ・ 志村城山小中学校 (4件)
 - ・ 志村城山小中一貫校 (2件)
 - ・ 志村にりんそう学園 (2件)
 - ・ 志村さくら学園 (2件)
 - ・ 志村三丁目学園 (2件)

- 傾向
- ・ 全体、区分別共に「志村城山学園」が最も多く選択されている。(CSは除く)
 - ・ 小中学生及び教職員については、「志村城山学園」が最も多く選択されているが、「志村みらい学園」との差はわずかである。
 - ・ CSでは「志村小中一貫校」が最も多く選択されており、理由として「わかりやすいから」という回答が複数寄せられた。

3 名称案選択 集計結果 (区分別)



4 区分別 選択・提案の理由



5 名称案別 選択・提案の理由

理由 \ 名称案	志村城山学園	志村みらい学園	志村小中一貫校	志村城址学園	志村中央学園	その他	合計
呼びやすい名称が良いと思ったから	108	130	117	12	112	13	492
親しみやすい名称が良いと思ったから	170	143	64	20	61	20	478
作成理由が良いと思ったから	69	118	96	16	38	10	347
地域の歴史を伝える名称が良いと思ったから	171	10	17	52	29	7	286
書きやすい名称が良いと思ったから	21	73	24	1	57	6	182
その他	16	26	57	2	12	27	140
合計	555	500	375	103	309	83	1925

○ 傾向
 ・小中学生、教職員、CSでは、「親しみやすい名称」「呼びやすい名称」が、理由として多く選択されている。
 ・町会においては「地域の歴史を伝える名称」が多く選択されている。

(参考) 名称案の選択 自由提案一覧

名称案	件数
志村小中学園	4
志村城山小中学校	4
志村さくら学園	2
志村ニリンソウ学園	1
志村にりんそう学園	1
志村三丁目学園	2
志村城山小中一貫校	2
しむらクローバー学園	1
志村きずな学園	1
志村きぼう学園	1
志村まなびあい学園	1
志村ミライ一貫校	1
志村メガ学園	1
志村ゆうき小学校	1
志村安全学園	1
志村学園	1
志村教育学園	1
志村坂学園	1
志村四葉学園	1
志村初等教育学校	1
志村小中学校	1
志村小中統合学校	1
志村城山教育学校	1
志村城山小中みらい学園	1
志村城山小中学園	1
志村新中央小中一貫校	1
志村相生学園	1
志村総合学園	1
志村第一小学中学校	1
志村第一小中学校	1
志村第四小中一貫校	1
志村第四小中学校	1
志村第四小中学校学校	1
志村第四中学校	1
志村中央学校	1
志村中央小中一貫校	1
志村中央未来学園	1
志村未来一貫校	1
志村未来中央学園	1
小中一貫校志村中央学園	1
中高一貫志村令和学園	1
東京都立志村小中一貫校	1
板橋学園	1
「その他」を選択したが、新規提案無し	12
計	64